

平成21年度事業報告

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

シルバー人材センターを取り巻く環境は、長引く景気の不況、また、雇用失業情勢の悪化等厳しさが一層増大する状況となっている。

こうした環境下で、政府の「再チャレンジ支援総合プラン」に基づく「静岡県シルバー人材センター事業活性化計画」の実現を目指し、会員の増強や就業機会の拡大等に取り組むため、次の事業を重点的に実施した。

先ずは、地域貢献事業として、介護・家事援助サービス事業の事業化推進策の実施、また、新規事業として子育て支援サービス事業の事業化推進のため、リーダー養成研修等の実施、次に、多様な働き方を希望する高齢者の就業機会の拡大等を図るため、新たにシルバー派遣事業を導入した。継続事業としては、会員の安全・適正就業を推進するため、復活事業として刈払い機講習会等を実施した。また、新規会員の増強を図るため、シルバー事業を広く県民に周知するため、全シルバー人材センター協調による広報を実施した。さらに、公益法人改革を円滑に進めるため、研修会等を実施した。

次に、国からの委託事業であるシニアワークプログラム地域事業は、年々予算が削減される中、各シルバー人材センターの協力により、計画に基づく技能講習を実施し、また、新規事業である、シニア就業支援プログラム事業は、各シルバー人材センター、ハローワーク、県、経営者団体及び雇用支援団体等の協力のもとに事業を実施し、高齢者の雇用・就業を支援した。

連合会の財政は、市町合併に伴うシルバー人材センターの統合による会費の減少、シニアワークプログラム地域事業の受託費の減額等により厳しさが増大しており、国及び県等に現状の厳しさを陳情書として取りまとめ陳情した。

厳しい環境の中、諸事業を実施したが、平成21年度の事業実績は暫定集計値であるが、会員数（平成22年3月31日現在）は、23,074人で前年度比5.8%増加したものの、契約額は104億2千万円余で前年度比6.3%減少する結果となった。

なお、年度後半には国及び静岡県が新たに導入した「事業仕分け」、この結果は厳しく、平成22年度予算においてシルバー人材センター補助金の削減となる厳しい状況となっており、平成22年度は全ての事務・事業の見直しが急務となっている。

以下、平成21年度事業の概要は、次のとおりである。

事業実施状況

1 会議の開催

連合会の運営や各センターに係る諸問題を審議し事業を推進するため、次のとおり会議等を開催した。

(1) 総 会

月 日	場 所	種 別	事 項
平成21年 6月17日 (水)	ホテルプリヴェ 静岡ステーション	第 26 回 通常総会 (出席者 77 人)	1 議決事項 (1) 平成20年度事業報告 (2) 平成20年度収支決算 (3) 平成21年度収支補正予算(案) (4) 役員の改選 2 その他 (1) 役職員研修会 講演「最新の朝鮮半島情勢について」 講師 静岡県立大学教授 伊豆見 元 氏
平成22年 3月19日 (金)	静岡労政会館 6階ホール	第 27 回 通常総会 (出席者 75 人)	1 議決事項 (1) 会費規程の一部改正 (2) 平成22年度事業計画(案) (4) 平成22年度収支予算(案) (5) 平成21年度収支補正予算(案) (6) 辞任に伴う役員の選任 2 その他 (1) 役職員研修会 講演「いつまでもこの街で暮らすために」 講師 介護保険アドバイザー 成岡 敏雄 氏

(2) 理 事 会

月 日	場 所	種 別	事 項
平成21年 5月22日 (金)	静岡労政会館	第 1 回	1 次期役員候補者について 2 第26回通常総会提出議案 (1) 平成20年度事業報告 (2) 平成20年度収支決算 (3) 平成21年度収支補正予算(案) (4) 役員の改選について 3 21年6月に支給する期末手当及び勤勉手当に関する特例措置 4 職員就業規則の一部改正について 5 嘱託職員の就業及び給与基準の一部改正について 6 職員の私有車の業務上使用に関する規程について 7 協議会等の外部有識者委員に関する報酬及び旅費基準(内規)について
平成21年 6月17日 (水)	ホテルプリヴェ 静岡ステーション	第 2 回	1 会長、副会長、常務理事の選任協議
平成21年 8月7日 (金)	ホテルプリヴェ 静岡ステーション	第 3 回	1 国・県等に対する補助金の陳情及び発注業務の拡充に関する要望 2 シルバー派遣事業実施規程の一部改正について
平成21年 11月16日 (月)	静岡労政会館	第 4 回	1 安全就業委員会規程の一部改正について 2 平成21年12月に支給する期末勤勉手当及び地域手当の据置について 3 事業仕分けに対する対応協議
平成22年 2月22日 (月)	静岡労政会館	第 5 回	1 会費規程の改正について 2 役員補欠選任に伴う候補者について 3 第27回通常総会提出議案について 4 公益法人改革への対応協議 5 シルバー保険の共同加入協議

月 日	場 所	種 別	事 項
平成22年 3月19日 (金)	静岡労政会館	第 6 回	1 職員給与規程の一部改正（案）について 2 シルバー派遣事業実施規程の一部改正について

(3) 監事監査

月 日	場 所	種 別	事 項
平成21年 5月19日 (月)	静岡労政会館	定 期	平成20年度事業報告及び収支決算状況

(4) 正副会長会議

月 日	場 所	種 別	事 項
平成21年 8月7日 (木)	ホテルプリヴェ 静岡ステーション	第 1 回	1 国・県等に対する補助金の陳情及び発注業務の拡充に関する要望 2 シルバー派遣事業実施規程の一部改正について
平成22年 2月22日 (木)	静岡労政会館	第 2 回	1 会費規程の改正について 2 役員補欠選任に伴う候補者について 3 第27回通常総会提出議案について 4 公益法人改革への対応協議 5 シルバー保険の共同加入協議

(5) 正副会長による陳情等

月 日	陳 情 先	陳 情 内 容
平成21年9月28日(月)	静岡労働局長 静岡県知事 静岡県議会議長 静岡州市長会長 静岡県町村会長	シルバー人材センターに対する補助金の確保、シルバー人材センターに対する発注業務の拡充
平成21年12月3日(木)	民主党静岡県連	「活力ある高齢者社会」の実現に向けたシルバー人センターへの支援の要望」(全国統一の政府への要望)を民主党県連に提出

(6) 代表者会議・代表者交流会議

月 日	場 所	種 別	事 項
平成21年 5月15日 (金)	静岡労政会館	代表者会議	1 平成21年度事業計画について 2 国の高齢労働者対策について 3 県の指導調査結果について
平成21年 12月8日 (火)	静岡グランド ホテル中島屋	代表者 交流会議	1 国・県の施策について 2 研修 ・「公益法人移行認定手続きの概要と留意点」 公益法人協会常務理事 土肥寿員氏 ・「公益三法の概要と会計業務への影響と対策」 東芝情報機器(株)小嶋健伸氏 3 事業仕分けとその後の情勢(事務局)

(7) 事務局長会議等

月 日	場 所	種 別	事 項
平成21年 4月24日 (金)	静岡労政会館	第1回 事務局長 会議	1 シニア就業支援プログラムについて 2 県指導調査の結果(県) 3 シルバー派遣事業について 4 シニアワークプログラムについて 5 福祉・家事援助事業の推進について 6 安全・適正就業の推進について 7 緊急雇用創出について
平成21年 11月19日 (水)	静岡労政会館	第2回 事務局長 会議	1 国・県の事業仕分け結果 2 公益法人への移行手続き 3 21年度上半期センター事業実績 4 連合会事業の進捗状況
平成22年 2月19日 (金)	静岡労政会館	第3回 事務局長 会議	1 平成22年度国・県の予算 2 公益法人制度改革への対応 3 シルバー保険の共同加入案について

(8) 委員会及び専門小委員会

月 日	場 所	種 別	事 項
平成21年 4月27日 (月)	静岡労政会館	福祉・家 事援助委 員会 (第1回)	1 平成21年度事業について 2 事業化に向けた実務研修 3 子育て支援事業の在り方
平成21年 5月8日 (金)	静岡労政会館	交流研修 拡大委員 会 (第1回)	1 第12回経験交流大会開催計画概要 2 事業活動発表等ブロック協議依頼事項
平成21年 5月11日 (月)	静岡労政会館	安全適正 就業推進 委員会 (第1回)	1 安全・適正就業推進研修会について 2 安全・適正就業巡回訪問について 3 刈払機講習会について 4 安全就業推進員アンケートについて

月 日	場 所	種 別	事 項
平成21年 6月23日 (火)	静岡労政会館	調査研究 委員会 (第1回)	1 平成21年度調査事業企画
平成21年 6月30日 (火)	静岡労政会館	就 業 開 拓・普及 啓発合同 委員会 (第1回)	1 各委員長選任 2 就業開拓用グッズについて 3 広報活動について
平成21年 7月10日 (金)	静岡労政会館	福祉・家 事援助委 員会 (第2回)	1 福祉・家事援助事業実務研修計画 2 子育て支援事業のあり方
平成21年 7月17日 (金)	静岡労政会館	交流研修 拡大委員 会 (第2回)	1 第12回経験交流大会の参加人員、発表・ 展示センター等の決定 2 大会の準備・運営等の役割分担
平成21年 9月8日 (火)	菊川文化会館 「アエル」	交流研修 拡大委員 会 (第3回)	1 第12回経験交流大会の運営等 2 大会の準備・運営等の役割分担
平成21年 11月17日 (火)	静岡労政会館	交流研修 拡大委員 会 (第4回)	1 第12回経験交流大会中止の経過報告 2 第13回経験交流大会の計画
平成21年 11月10日 (火)	静岡労政会館	安全適正 就業推進 委員会 (第2回)	1 安全・適正就業巡回訪問 2 刈払機講習会の終了報告
平成21年 11月25日 (水)	静岡労政会館	調査研究 委員会 (第2回)	1 平成21年度調査結果の配布について 2 平成22年度事業予定について

月 日	場 所	種 別	事 項
平成22年 1月13日 (水)	静岡労政会館	福祉・家事援助委員会 (第3回)	1 子育て支援事業研修会について 2 先進地視察について 3 福祉・家事援助事業実務研修の実績について
平成22年 2月9, 10日 (日、水)	(社) 広島県連、(社) 府中町 S C	福祉・家事援助委員会 (第4回)	1 広島県連視察研修 2 府中町 S C 視察研修

2 安全・適正就業推進事業

(1) 安全就業推進委員会の開催

2回

(2) 安全・適正就業巡回訪問の実施

安全就業推進委員会委員が、県内3か所のセンターの就業現場を12月に巡回訪問し、作業現場の確認など、安全・適正就業の推進を図った。

(3) 安全・適正就業推進研修会の開催

ア 開催日 平成21年7月13日(月)

イ 場 所 静岡労政会館

ウ 参加者 144人

エ 内 容

① 基調講演

「なくそう！ 墜落・転落・転倒」	中央労働災害防止協議会関東安全衛生 サービスセンター 安全管理士 中野 洋一 氏
---------------------	--

② 事例発表

「安全意識高揚のために」	(社)伊豆市シルバー人材センター 安全就業推進員 稲村 弘幸 氏
「安全就業について」	(社)牧之原市シルバー人材センター 安全委員会委員長 山本 石雄 氏
「安全就業への取り組み」	(社)新居町シルバー人材センター 安全就業推進員 白井 俊彦 氏

(4) 刈払機講習会の開催

月 日	場 所		参加者数
平成21年10月30日(金)	東部	伊豆市(S C)	100人
平成21年11月5日(木)	中部	静岡市(森林組合)	15人
平成21年11月12日(木)	西部	浜松市(森林林業研究センター)	33人

3 就業開拓推進事業

シルバー人材センターに対する発注の拡大など就業開拓を目指して各種の事業を実施した。

(1) 就業開拓委員会の開催 1回

(2) 広域事業の連合会一括契約

県営都市公園利用者の満足度を調査し、外部評価の基礎資料とするため、県から委託されたセンターが行う調査事業に側面的支援をした。

県営都市公園外部評価アンケート調査	
調査公園	県営都市公園 6公園
調査センター	6 シルバー人材センター
調査時期	平成21年9月～11月

(3) 就業開拓用品の作成・配布

主として民間事業所に対する就業開拓に役立てるため、就業開拓促進用品として名入れタオル10,000本を作成配布した。

4 普及啓発事業

シルバー人材センター事業に対する県民の理解を深め、協力を拡げるとともに、シルバー人材センターの会員の増強、就業機会の拡大を目指し普及啓発活動を行った。

(1) 普及啓発委員会の開催 2回

(2) 会報「県シ連だより」の発行(3回) 83,000部

会員向けの会報を作成し会員等に配付した。

(3) 月刊「シルバー人材センター」の配布 毎月 55冊

全シ協が発行する同誌を、任意センター並びに賛助会員である市町に配布した。

(4) 会員の拡大や企業・行政機関からの就業機会の拡大のため、B4

版変形型の携帯用パンフレットを作成配布した。

入会・仕事のご案内 2,000部

(5) 新聞によるPRの実施 静岡新聞・中日新聞 3回

(6) 平成21年10月のシルバー月間に合わせて、新聞広告及びラジオ番組でシルバー人材センターの情報を流す「ラジオジャック」を展開した。

(7) マスコミへの情報提供

総会、経験交流大会などについてマスコミへの資料提供を行うとともに、マスコミの取材協力に努めた。

(8) カレンダー 2 種類、2,370部を各センターに斡旋した。

5 調査研究事業

シルバー人材センター事業の推進に資するため、次のとおり調査を実施し資料を提供した。

(1) 調査研究委員会の開催

2 回

(2) シルバー人材センター職員名簿の作成

(3) シルバー人材センター概要の作成

(4) 次の調査を実施し報告書を配布した。

- ・「シルバー人材センター独自事業」

- ・「今後予定される企画提案事業について」(法人のみ)

6 交流研修事業

シルバー人材センターの役職員及び会員の事業に対する相互理解、資質の向上を目的として、経験交流大会及び各種研修会を開催した。

(1) 交流研修委員会の開催

4 回

(2) 経験交流大会の準備と中止

ア 開催予定日 平成21年10月 8 日 (木)

イ 会 場 菊川文化会館「アエル」

ウ 中止理由 台風18号の本県直撃のため

(3) 各種研修会の開催

法人制度改革など、シルバーの当面する課題等をテーマに各種の研修会を開催し、情報交換等を通じ現状の把握と問題解決に向けて取り組んだ。

開催状況は、別紙 1 のとおり。

- (4) 全シ協等が主催する研修会へ出席し、その成果を拠点センターに伝達することにより会員の資質向上を図った。

主な出席状況は、別紙2のとおり。

7 介護・家事援助、子育て支援事業の推進

核家族化の進行等により家族機能の外注化のニーズの高まりの中で、介護・家事援助事業や子育て支援事業を県内全域で取り組む体制を整えるため、次の事業を行なった。

- (1) 福祉・家事援助委員会開催 4回
 (2) 介護・家事援助事業、子育て支援事業先進県シルバーの視察
 (3) 介護・家事援助実務担当者研修会の開催

	開催数	参加センター	受講者数(人)
センター別研修会	15回	15	381
認知症を知る講演会	2回	(東部・中部) 17	219
計	17回		600

(4) 子育て支援リーダー研修会の開催

	開催日	参加センター数	受講者数(人)	終了者数(人)
東部	2月12、20、23日	9	26	20
中部	1月20、30日、2月2日	7	29	20
西部	1月23、29日、2月5日	7	28	25
計	6日	23	83	65

(5) パンフレット作成等による事業化推進

「福祉・家事援助サービスのご案内」作成 30,000部
 「子育て支援ハンドブック」、「福祉・家事援助サービスの手引」、
 「子育て、介護用DVD」の教材活用、配布

(6) 新聞広告 2回

(7) 介護・家事援助サービス及び子育て支援事業の実施状況調査の実施

8 シニアワークプログラム地域事業

静岡労働局の委託を受けて、高齢者の雇用・就業を促進するシニアワークプログラム地域事業を実施した。

(1) 普及啓発（一部再掲）

ア 「県シ連だより」による広報	1回
イ 新聞広告	2回
ウ 技能講習用案内パンフレット作成・配布	1回 各20,000部
エ 商工団体機関誌への案内掲載	延べ 7回

(2) 技能講習（修了者 924人）

ア 長期講習

	講習名	講習数	受講者数(人)	修了者数(人)
1	家事・子育て	9	190	161
2	ヘルパー	12	255	248
3	マンション管理	3	52	49
4	フォークリフト	2	41	37
5	造園緑化	11	230	217
計		37	768	712

ア 短期講習

	講習名	講習数	受講者数(人)	修了者数(人)
1	子育て支援	1	20	20
2	庭園サービス	5	102	93
3	農業支援	1	24	24
4	筆耕	4	68	55
5	表具サービス	1	20	20
計		12	234	212

(3) 県内ハローワーク連携（7月7日～7月15日）

県内12のハローワークの所長、担当官等と面談し、SP事業のPR及び協力を依頼し、事業の連携を図った。

9 指導相談事業

県が行う法人団体及び任意団体の調査に同行、立会いをするとともに、各シルバー人材センターに必要な助言を行った。

法人団体（13）	沼津市、熱海市、富士市、三島市、伊豆市、伊豆の国市、函南町、長泉町、清水町、静岡市、焼津市、藤枝市、磐田市
任意団体（2）	川根本町、松崎町

10 無料職業紹介事業

無料職業紹介事業は、平成21年度は16センターで実施した。

11 シルバー派遣事業

シルバー派遣事業を21年度から導入し、高齢者の多様な労働ニーズに対応するとともに就業の適正化を進めた。

- ・22年3月末 導入センター数 3センター
- ・事業実績概要（3センター計）

受注件数	登録会員数	派遣就業延人員	契約金額
20件	76人	10,569人日	47,537千円

12 ブロック関係事業の推進

県内シルバー人材センターの東部・中部・西部の各ブロック毎に事務局長会議を置き、ブロック内センターの情報交換を促進した。各種研究会等の開催状況は、別紙3のとおり。

13 「シルバー人材センター事業活性化計画」の推進

政府の「再チャレンジ支援総合プラン」に基づき、2010年度末に本県シルバー人材センターの会員数を29,000人にする等の内容を含んだ「シルバー人材センター事業活性化計画」を連合会及び各拠点で策定し、目標実現にむけた各種の施策を実施した。

14 特定公益増進法人制度の運営

寄付金の受入：寄付者 23人（8センター） 合計金額 324千円

15 シニア就業支援プログラム事業

静岡労働局の委託を受けて、55歳以上の高年齢者の雇用・就業やボランティア等社会参加を支援するシニア就業支援プログラム事業を実施した。

（1）事業の目標と実績

区 分	実 績	目 標	達成率
①事業の登録者数	1,283人	2,000人	64.2%
②就職・就業等社会参加者数	529人	400人	132.3%
③ワークショップまたは就業支援講座参加者数	957人	1,000人	95.7%

（2）シニア就業支援協議会の設置、開催 3回

- ・ハローワーク、シルバー人材センター、雇用支援団体、経営者団体、社会福祉団体、大学等による協議会を開催

（3）実施事項

ア チラシの作成（個人用8,000部、企業・団体用2,500部）、ホームページ、「県シ連だより」などによる広報と登録受付

イ 各種機関主催のセミナー、就職フェアおよびSP講習会等を活用し、また地域就業ニーズ開拓員を置き登録を促進

ウ ワークショップ、ボランティア体験の実施

- ・シルバー人材センターにおける就業体験（参加22人）、静岡県社会福祉協議会主催「福祉の職場体験」（参加15人）

エ セミナーの実施

- ・浜松市、静岡市、沼津市でセミナー開催（参加271人）

16 その他

東海シルバー人材センター連絡協議会総会及び経験交流大会に参加した。